

2021 年度 教員免許状更新講習 開設講習一覧

■ 選択領域 <時間数：各 6 時間 対象職種：教諭>

講習 番号	講習の名称	担当講師	主な受講対象者			定員	開講日程・時間		
			教諭				8/3 (火)	8/4 (水)	8/5 (木)
			小学校	中学校	高等学校		9:00~16:10		
1	伝統的な言語文化とやさしい日本語学	田鍋 桂子	◎	国	国	20名	◎		
2	小学校英語教育の理論と実践 - 小・中・高連携による英語教育の充 実を目指して-	前田 隆子	◎	英	英	20名		◎	
3	外国ルーツの子どもたちの力を活かす 指導方法を考える	小川 唯 曹 泰和	◎	国 社 中	国 社 中	20名			◎
4	ベテラン・中堅教員のためのカリキュ ラム・マネジメントと人材育成の考え 方と実際	石鍋 浩	◎	◎	◎	20名			◎
5	目標と評価の一体化 -CAN-DO 形式の目標設定からパフォ ーマンステスト作成まで-	金子 義隆	◎	英	英	20名	◎		
6	言語活動の充実 -俳句・短歌・スピーチ弁論の指導を 中心に-	木内 和夫	◎	国	国	20名		◎	

※ 主な受講対象者：「◎」= 指定教科なし、「国」= 国語科、「英」= 英語科、「社」= 社会科、「中」= 中国語科
(主に受講対象とする教科であり、これ以外の方の受講を制限するものではありません。)

※ 受講申込者が 5 名以下の場合、開講を取りやめる場合がありますのでご了承ください。

※ 上表から 3 講習 (各 6 時間) を受講・修了することにより、免許状更新に必要な講習 30 時間のうち、<選択領域>18 時間を満たすことができます。

なお、<必修領域>6 時間及び<選択必修領域>6 時間については、他大学等で受講していただくことになります。

講習番号	1			
講習の名称	伝統的な言語文化とやさしい日本語学	定員	20名	
講師	田鍋 桂子(外国語学部 准教授)	時間数	6時間	
主な受講対象者	小学校教諭、中学校・高等学校(国語科)教諭			
講習概要	<p>学習指導要領では伝統や文化に関する教育の充実がうたわれ、「伝統的な言語文化」に関する学びが求められています。「言語文化」とは「言語そのもの」、「文化的な言語生活」、「上代から現代まで表現、受容されてきた多様な言語芸術や芸能」と幅広いものです。この講習では、代表的な古典作品以外の資料にも目を向けて、言語の観点からみた「伝統的な言語文化」について、基本的な日本語学的知見に加え、新しい知見を交えて、講義と演習を行います。</p> <p>また、学びに役立つツールについても紹介していきます。</p>			
8/3(火)	内容	①	9:00～ 10:30	学習指導要領の「伝統的な言語文化」再考【講義・演習】
		②	10:40～ 12:10	音読に使える音韻・音声、仮名遣いの基礎【講義・演習】
		③	13:00～ 14:30	古語の意味変化と日本の言語文化【講義・演習】
		④	14:40～ 16:10	漢字とかな、漢語と和語からみる日本語の特質【講義】・認定試験

講習番号	2			
講習の名称	小学校英語教育の理論と実践 —小・中・高連携による英語教育の充実を目指して—	定員	20名	
講師	前田 隆子(外国語学部 講師)	時間数	6時間	
主な受講対象者	小学校教諭、中学校・高等学校(英語科)教諭			
講習概要	<p>2011年度に小学校高学年における外国語活動が必修化され、約10年が経過し、2020年度からはそれが教科化され、評価を伴うようになりました。本講習では、小・中・高等学校を通じた英語教育のあり方を考えると共に、小学校の英語教育を担う指導者が授業で生かせるように、小・中・高の連携を視野に入れた指導力(児童の発話を引き出す方法や読み書き指導のポイント等)と英語力(絵本の特色を踏まえた読み聞かせや Classroom English の練習等)の向上を目指します。</p>			
8/4(水)	内容	①	9:00～ 10:30	小学校英語の指導力の向上(小・中・高の連携を視野に入れて) 【講義・演習】
		②	10:40～ 12:10	英語力の向上【講義・演習】
		③	13:00～ 14:30	世界の小学校英語教育／評価の意義と評価方法／小・中・高連携のあり方 【講義・演習】
		④	14:40～ 16:10	小学校英語教育に関する質疑応答【演習】・認定試験

講習番号	3			
講習の名称	外国ルーツの子どもたちの力を活かす指導方法を考える	定員	20名	
講師	小川 唯(外国語学部 准教授)、 曹 泰和(外国語学部 准教授)	時間数	6時間	
主な受講対象者	小学校教諭、中学校・高等学校(国語科・社会科・中国語科)教諭			
講習概要	保護者が外国人であり、外国語環境の下で育った子どもたち、あるいは仕事などの関係で外国に滞在経験のある帰国子女たちが増え続けています。このような子どもたちに対し、単に日本の言語・文化環境に適応させるだけでなく、彼らの経験や能力を活かす指導方法を、中国ルーツの子どもたちを例にとり、彼我の文化・習慣の相違などを考慮しながら、検討します。			
8/5(木)	内 容	①	9:00～ 10:30	外国ルーツの子どもたちの現状と課題【講義】
		②	10:40～ 12:10	言語及び習慣の違いからくる摩擦を知る【講義・演習】
		③	13:00～ 14:30	言語及び習慣の違いからくる利点を知る【講義・演習】
		④	14:40～ 16:10	外国ルーツの子どもたちへの有効な教育方法【講義】・認定試験

講習番号	4			
講習の名称	ベテラン・中堅教員のためのカリキュラム・マネジメントと人材育成の考え方と実際	定員	20名	
講師	石鍋 浩(教職課程センター 教授)	時間数	6時間	
主な受講対象者	小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭			
講習概要	<p>1 学習指導要領では、「カリキュラム・マネジメントの実現」を目指すことが求められています。ベテラン・中堅教員が「カリキュラム・マネジメントの実現」のために何をどのようにやるべきかについて、具体的に考えます。</p> <p>2 学校現場では毎年若手教員が増えており、人材育成は喫緊の課題です。ベテラン・中堅教員がどのように人材育成を図るべきかについて、具体的に考えます。</p>			
8/5(木)	内 容	①	9:00～ 10:30	カリキュラム・マネジメントとは【講義・演習】
		②	10:40～ 12:10	カリキュラム・マネジメントの実現のために【演習】
		③	13:00～ 14:30	人材育成の在り方【講義・演習】
		④	14:40～ 16:10	研修のまとめ【演習】・認定試験

講習番号	5			
講習の名称	目標と評価の一体化 －CAN-DO形式の目標設定からパフォーマンステスト作成まで－	定員	20名	
講師	金子 義隆(教職課程センター 教授)	時間数	6時間	
主な受講対象者	小学校教諭、中学校・高等学校(英語科)教諭			
講習概要	<p>学習指導要領を踏まえた学習到達目標を CAN-DO 形式で設定することを考えます。それを単元指導評価計画に反映させることを考えます。目標と評価を一体化させるためのパフォーマンス評価について考えます。</p> <p>講習では、講義を聞いて実際に目標と評価が一体化した計画を作成します。特に、パフォーマンステストとそれに必要なルーブリックも作成します。</p>			
8/3(火)	内容	①	9:00～ 10:30	学習指導要領を踏まえた学習到達目標の CAN-DO 形式での設定【講義・演習】
		②	10:40～ 12:10	学習到達目標とリンクした単元指導評価計画【講義・演習】
		③	13:00～ 14:30	目標と一体化したパフォーマンス評価【講義・演習】
		④	14:40～ 16:10	パフォーマンステストとルーブリック【講義・演習】・認定試験

講習番号	6			
講習の名称	言語活動の充実 －俳句・短歌・スピーチ弁論の指導を中心に－	定員	20名	
講師	木内 和夫(教職課程センター 教授)	時間数	6時間	
主な受講対象者	小学校教諭、中学校・高等学校(国語科)教諭			
講習概要	<p>今後更に重要視される「言語活動の充実」。実際の国語の授業展開の中でいかに効果的に指導し、いかに表現能力を高めるか。今回は俳句・短歌・スピーチ(弁論)にしぼり、実際に創作を体験しながら指導法を模索するワークショップを行います。</p>			
8/4(水)	内容	①	9:00～ 10:30	言語活動の充実・俳句の指導法について【講義・演習】
		②	10:40～ 12:10	言語活動の充実・短歌の指導法について【講義・演習】
		③	13:00～ 14:30	言語活動の充実・スピーチ(弁論)の指導法について【講義・演習】
		④	14:40～ 16:10	授業に生かす言語活動の充実【演習】・認定試験